

～町づくり推進委員会の活動を紹介します～

防災対策助成事業

町づくり推進委員会では、地域の環境を活かしたまちづくりの一環として、災害に備える事業及び防災・防犯意識を高める活動に取り組んでいます。「防災対策助成事業及」もその活動の一つで、複数の集落で行われました。

この事業は、避難路の整備に伴う資材等及び避難用具の購入に対し、1集落につき4万円を上限として助成するものです。※一例を掲載いたします

心豊かな人づくり
人と人との出会いを大切に
上海府
かわら版



第432号

吉浦区

吉浦区では、災害時に備え、非常食(スティックパン)約50人分を購入しました。吉浦区では、昨年も同様のものを購入しましたが、数が足りないことから今年度も同じものを購入し、数を確保しました。今後も備蓄状況を見ながら、災害に備えた備品・消耗品を購入し、災害へ備えていくとのことです。



ご家庭で備えている備蓄品の使用期限や賞味期限はチェックしていますか? いざという時に活用できるよう、在庫の管理もお忘れなく!!

柏尾区

柏尾区では、災害時に備え、非常食(薄焼きビスケット・ハーベスト)約48人分を購入しました。

また、消火器や強力ランタンを購入し、いざという時の災害へ備えました。



大月区

大月区では、災害時に備え、非常食(保存水96本・わかめごはん5kg)を購入しました。これは、大月区で備蓄していた非常食の賞味期限が切れる前に、同様のものを購入し、新しいものへ入れ替えました。今後も備蓄状況を見ながら、災害に備えた備品・消耗品を購入していく予定とのことです。



間島区

間島区では、お寺にセンサーライトを2か所取り付けました。屋根にソーラーパネルを設置し、夜になると、人が通ったときにセンサーでライトが点きます。

非常時は昼夜問わず起こりうることを考えると、夜にライトが点いてくれると、安心ですね。

また、ソーラーパネルのため、エコなのも環境に優しい取り組みだと思っています。

センサーライト⇒



～ いま一度、確認してみよう ～

防災リュック準備していますか?



目安は
3日間



災害はいつ、どこで起こるかわかりませんが、事前に防災リュックを用意しておくことで、万が一の際にもすぐに避難所へ移ることができます。

また、避難所では、生活に必要なものが十分に届かない可能性も考えられます。生活に必要なものを備えておくと、慣れない避難所での生活も安心できます。そして、一人一つの防災リュックを用意することが理想とのことです。

地区の情報コーナー

賽の神 【野潟・吉浦・早川・馬下】

1月15日(日)は、小正月です。小正月には、“賽の神”を奉り、お正月のお飾り等を燃やし、家内安全・五穀豊穡などを願う行事です。また、燃やす際にその火で餅やスルメなどを焼いて食べ、新しい年の無病息災を願う伝統行事「賽ノ神(どんど焼き)」が各集落で行われました。

野潟集落は1月12日(日)に、吉浦・早川集落は1月13日(祝日)、馬下集落は小正月に実施しました。各集落とも竹やわらを準備し、浜に賽の神を奉り、各家庭の正月飾りなどを火に入れ、無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈りました。

そして、バチバチと燃え上がる所で、するめやお餅などを焼きました。

当日は、天気恵まれ晴天の中実施した集落もあれば、悪天候の中実施した集落もありました。各集落とも、燃え上がる炎を見つめながら、各自の健康と安全を祈りました。今年も一年健康に元気に過ごせるよう願うばかりです。

※野潟・早川・馬下集落は集落活性化支援事業の対象事業です。

野潟集落



馬下集落



早川集落



今後の予定

2月の予定
25日 地域活動部会会議



むらかみ互近所ささえ〜る隊コーナー



今年度は、秋まつりに初めて参加させてもらうなど、上海府地区のみなさんと触れあうことができた1年でした。まだ今年度の終わりには少し早いですが・・・1年間の活動を写真で振り返りたいと思います。



10/1 人権擁護委員による人形劇
柏尾の茶の間「柏寿会」



11/9 上海府地区秋祭り



11/12 瀬波小とボッチャ交流
(一人暮らし高齢者等交流会)



小学生との交流後の昼食会(一人暮らし高齢者等交流会)



互近所ささえ〜る隊では、10年後も20年後も安心して暮らし続けられる上海府地区にするために、住民同士の支え合いを広げるための話し合いの場づくりや働きかけを行っています。来年度もよろしくお願いします。

連絡先：村上市社会福祉協議会地域福祉課(☎62-7757)【むらかみ互近所ささえ〜る隊 鈴木優子】

3月の予定
1日 移動図書館巡回日
8日 むらかみ♡ささえ愛♡の日

8日 むらかみ♡ささえ愛♡の日

